

いわみざわの民話

第14回

いわみざわの民話は、平成9年に「いわみざわの民話」刊行委員会が発行しました。

無礼者物語 ①

明治20年頃の岩見沢の原型といえ、狩野渡し場(いまの狩野橋)からずつと踏切に向かって元町通りがあり、この通りには右手に駅舎を含む若干の家があった。もちろん岩見沢のマチの発祥として、この踏切から左手の鉄道沿いにまず岩見沢駅があってその倉庫、勸業課、派出所、三浦医院、警察派出所、戸長役場、幾春別川寄りに岩見沢神社(いまの岩見沢神社の発祥)など、主要なものがあつたようである。なお反対側の踏切以西には、わずかにつらなって数えるほどの民家があつた。

れたいまの中央通りにつながり、これを幹線として発展していることは明らかである。つまり発祥当時のマチの原型から飛躍的に大きな舞台を求めていったものといえるのである。明治25年には、現在地に岩見沢駅が移転している。マチの構想は、さらにもっと幅広くなってゆくことはいままでもない。



ところで、この頃は現在の1条西1丁目あたりが、マチの目抜き通りという様相をみせているのも面白い。というのは、ここに岩見沢の名家である三谷、柿本、山口という家並みが立ち並んだことである。このことは大正15年の大火後はいっそう明らかで、当時の写真で見るとこの3家が石造であり、向いの信金のところにサツポロからマルイボシ支店が、その頃には珍しい高層の建築をみせている。いまにして思えば、ハイカラ過ぎるマチ並で、当時駅前には増築された田村旅館があつて、ここにはガス燈が立てられ、風雅な情緒があつたと言われている。

《続く》

第15回は「無礼者物語②」を紹介いたします。

発行・編集 岩見沢市総務部市民活動課

ひとの動き 平成23年3月31日現在

●住民基本台帳 人 □ 総数 89,770 人(前月比 -359)
男 42,137 人(前月比 -182)
女 47,633 人(前月比 -177)
世帯数 42,286 世帯(前月比 -39)

岩見沢市役所

☎ 068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
☎ 0126-23-4111 ㊚ 0126-23-9977
ホームページ <http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>
▶救急当番医ガイド ☎ 0126-23-5153
▶消防テレホンガイド ☎ 0126-24-0119

この広報紙は道産間伐材配合紙を使用しています。